

ガバナー月信

Governor's

Monthly Communication

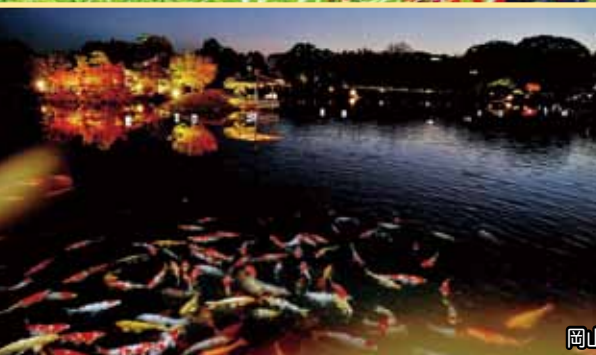
Rotary International District 2690 《2018—19》



2018—19年度
地区ガバナー

末長 範彦

Vol. **13**
2019.6.30



岡山後楽園の四季の風景 (写真提供：岡山後楽園)

- 2 …… 地区ガバナーメッセージ
- 3 …… 地区代表幹事退任あいさつ
- 4 …… ガバナー補佐退任あいさつ
- 9 …… 規定審議会報告
- 10 …… 地区世界社会奉仕事業報告
- 12 …… ハンブルグ国際大会に参加して
岡山後楽園RC創立30周年

- 13 …… 倉吉中央RC創立25周年
出雲RC創立65周年
- 14 …… 青少年交換3地区合同研修旅行
IA委員会・IA地区協議会開催報告
- 15 …… 米山奨学生歓迎会開催報告
IAクラブ誕生

- 16 …… 第42回RA地区大会開催報告、RYLA
- 17 …… 青少年交換送別会・壮行会
- 18 …… 地区財団活動資金使用報告
- 19 …… 地区だより (2019年5月)
- 21 …… 出席報告 (2019年5月)
- 22 …… 地区だより (2019年6月)
- 24 …… 出席報告 (2019年6月)

Rotary



District 2690



新しい章の「持続可能性」を

地区ガバナー
末長 範彦

6月末をもって私のガバナー年度は、終了しました。

第2690地区66ロータリークラブの皆様には、大変お世話になり、心より感謝お礼申し上げます。

振り返れば、ガバナーノミニー・デジグネートとして地区の会合に初めて出席したのは、佐藤芳郎ガバナー年度の2016年2月14日に、米子コンベンションセンターで開催された、第4回諮問委員会(パストガバナー全員出席)と、地区チーム研修セミナーでした。

そして、2016-17年度 庄司尚史ガバナー就任。私はガバナーノミニーとなり、米子市に毎月のように会合出席となってきました。2017-18年度池上正ガバナー就任、私もいよいよガバナーエレクトとなり、ノミニー時代のように参加するだけでなく、主催者事業が始まりました。2017年12月10日には、第1回次期ガバナー補佐会、地区補助金小委員会、次期クラブロータリー財団委員長研修会・地区補助金管理セミナー、第3回諮問委員会、ガバナーエレクト国際協議会壮行会をホテルグランヴィア岡山で開催しました。

そして、2018年1月にサンディエゴで開催の国際協議会研修の後、ガバナー就任までに、地区チーム研修セミナー、P E T S、R C事務局員研修会、地区研修・協議会、地区会員増強・ロータリー財団合同セミナーを開催しました。

2018年7月ガバナー年度がスタートしましたが、晴れの国岡山では、想像もしていなかった西日本豪雨災害に見舞われ、甚大な被害が発生しました。お亡くなりになられました方々のご冥福と今なお避難生活を余儀なくされている皆さまの安全と被災地の一日も早い復旧・復興をお祈り申し上げます。

ロータリークラブからの義援金は地区内を始め全国・海外のロータリークラブも姉妹クラブを通じてご支援いただきました。地区事務所で把握総額は6,658万余円となりました。

公式訪問ではバリー・ラシン国際ロータリー会長のテーマを理解していただき各クラブで実行していただくことが私の役目です。例会で、まず国際ロータリー会長の国際協議会での講演を4分の動画で見ていただき、その中で11回「インスピレーションになろう」が登場。

- ・ポリオ撲滅活動の支援をゆるめることなく根絶した時に心から喜び合える仲間になろう。
- ・ポリオ撲滅はロータリーの新しい章の始まりです。(全世界のポリオプラス予算も不要となる)
- ・その章では奉仕の持続可能性が活動の全面と中心になる。

「持続可能性」はロータリーの合言葉となりました。と講演の内容を説明しました。

そのためには自分のロータリークラブの「持続可能性」を高めることであり、そのためにすること。

- ①最重点 純増最低1人 チャレンジしよう
- ②ロータリー賞 多くの項目にチャレンジしよう
- ③財団補助金活用にチャレンジしよう

単年度でなく持続的にチャレンジすれば自クラブの持続可能性は高まります。

ところで第2690地区の持続可能性はどうだろう?!

2019年4月末	第2690地区	34地区合計	34地区平均	34地区中順位
会員数	3,076人	89,553人	2,633人	9位
1クラブ平均会員数	46.6人	—	39.5人	6位
2018-19年度地区大会登録人数	2,544人	58,137人	1,710人	5位

ポリオプラスへの10万\$の寄贈は、国際大会時点では世界5位のアナウンスがありました。年度末には国際ロータリー会長・ロータリー財団管理委員長からの要請もあり、企画委員会で審議しパストガバナー全員の了解をいただき、DDF寄贈を20万\$追加いたしました。ビルゲイツ財団の協力支援により合計135万\$がポリオ根絶に活用されます。



地区運営を振り返って

地区代表幹事
洗井 健一

末長ガバナー年度は、R I 会長テーマ「インスピレーションになろう」そして、地区スローガン「チャレンジしよう」で始まりました。皆さまのおかげで、6月末をもちまして無事に末長範彦ガバナー年度を終えることができました。これもひとえに皆さま方のご協力とご支援のたまものと深く感謝申し上げます。

振り返ってみますと、末長地区ガバナーから、地区代表幹事の指名を受けましてから、準備から終了までの3年半いや4年近く、末長地区ガバナーを裏方としてお支えしてまいりました。十分なことができたかどうか分かりませんが、精いっぱい頑張らせていただきました。最初は何から手をつけて良いのか、全くわからなく、地区大会記念誌や地区活動報告書を確認しながら進めてまいりました。まずは、年間行事予定表、組織表の作成からでした。ガバナーに就任する前の主な事業は、次期クラブロータリー財団委員長研修会・地区補助金管理セミナー、国際協議会への壮行会、地区チーム研修セミナー、P E T S、地区研修・協議会、地区会員増強・ロータリー財団合同セミナーの5つの事業です。会場の段取り、講師を誰にお願いしたら良いか、地区研修リーダー、P G の皆さまのご指導をいただきながら決めてまいりました。

(実質はP G に決めていただきました。) 2017年1月には事務所を富田町に開設し、5月頃には、行事はほぼ確定することができました。この頃だと思いますが、地区大会の会場として岡山ドームに申し込みしました。地区大会の記念事業として、岡山フィルハーモニー管弦楽団を支援するなら、会場はやはり岡山シンフォニーホールにすべきではないかということになり、早速、伺い聞きましたところ10月20日・21日の大

会当日は会場も岡フィルも共に空いていますということで急遽会場を岡山シンフォニーホールに変更しました。2017年11月頃でした。1年を切った時期の変更でしたが、地区大会実行委員会の行動力によって、何とか規制の多い音楽ホールでしたが、いろいろ不利な条件をクリアすることができました。実行委員会の皆さんの緻密な計画と機敏な行動、ホストの岡山R C、コ・ホストの岡山西R C・岡山城R Cの皆さまのご協力により大きな問題もなく終了できましたこと、誠にありがとうございました。

地区大会が終了し、ガバナー公式訪問が終われば、少しは楽になるのではないかと考えていましたが、各クラブの周年行事が12回、I M が6ヶ所、と6月末まで毎日曜日何かの事業があり、全く楽にはなりません。これで終わりだと思ったら、最後にR I のロータリー財団から、ポリオ募金が目標額に足りない、地区に協力の依頼が6月21日(木)にあり、末長ガバナーに動いていただき、渡辺元R I 理事、延原P G、諮問委員会の皆さまに24日(月)にはご了解を得ることができ、第2690地区から追加で20万ドル寄贈することができました。心から感謝申し上げます。誠にありがとうございました。

パストガバナー、ガバナー補佐、各クラブの会長、幹事の皆さま、最後の最後まで大変お世話になりました。終わりにあたり、事務局を支えていただきました稲荷泰瑛、逢澤寛人両地区副代表幹事を始め、地区庶務幹事・地区委員長の皆さん、事務局員の方々に深甚なる感謝を申し上げ、振り返りのご挨拶とさせていただきます。

ガバナー補佐退任あいさつ



第1グループ
嶋田 耕一
(鳥取RC)

今思えば、長いようで短かった1年でした。

ガバナー補佐エレクトの時からガバナーノミニー・デジグネート選出で揺れに揺れた1年でした一時は第1グループからの選出を諦めかけた時もありましたが、「人生万事塞翁が馬」ではありませんが、今年2月ぎりぎりの時に、タイミングよく最良の人が出てこ

られて、決まりました。本当にほっといたしました。

また、第1・第2合同IMは今年度第1グループの鳥取RCがホストクラブで1年前から委員会を立ち上げ、私のロータリーの思いを組んでいただいた「ロータリーに生きる」をテーマに行いました。

おかげさまで、盛況のうちにIMも無事に済み、安心してハンブルグの国際大会に行ってきました、19年前にアルゼンチンの国際大会に参加しましたが、ずいぶん変わっていました、変化と共に生きるロータリーだと変に感心しました。

心残りは、各クラブを十分に訪問できず、各クラブのクラブ目標に対し、あまり相談に乗れなかったことです。

最後に、1年間、拙い私を支えてくださいました第1グループの皆さん、特に我が鳥取RCクラブの皆さん、本当にありがとうございました。



第2グループ
黒田 耕
(境港RC)

6月26日、中国地方に例年より約1ヶ月遅い入梅宣言がありました。昭和26年気象観測が始まって以来、初めてのことです。梅雨前線の活発化、積乱雲の線状降水帯で各地に多数の被害が発生しています。

1年前の7月、末長範彦地区ガバナーの公式訪問出陣の時、倉敷市真備地区の大災害に驚愕しました。わずか1年の経過ですが、被災地復興状況はい

かがでしょうか？第6グループガバナー補佐・佐野重治氏、その後のご苦労などご教示いただければありがたいと思います。

この1年は、末長地区ガバナーのリーダーシップの基、第2グループは、「インスピレーションを持って、勇気を持って挑戦していこう!!」と、5クラブが気持ち一つになり活動ができたことをご報告いたします。

7月、新年度スタート。「西日本豪雨災害」を体験しました。勉強しました。9月、記念ゴルフ開催。10月、地区大会参加。11月、会長・幹事懇談会実施。次期ガバナー補佐推薦状提出。2月、合同例会。4月、合同IM。新旧会長幹事会に次期ガバナー補佐をお迎えし、第2グループの結束を図りました。第4回ガバナー補佐会が6月9日に後楽園・荒手茶寮にて、末長地区ガバナーから最後の記念スピーチをいただきました。

印象深いスピーチをご紹介します。「ロータリー活動の進むべき道程は、6月が来たからといっても道半ば!」「ロータリーには正解はありません」「すべて道半ばです」「明日からも皆で頑張りましょう」と、11名のガバナー補佐に労いと餞の言葉をいただきました。

1年間勉強させていただきありがとうございました。これからも、シニアスピーカーとして伝達して参る所存です。

第1 G握手でつないだガバナー公式訪問



鳥取RC (2018年8月2日)



鳥取中央RC (2018年8月6日)



倉吉RC (2018年8月7日)



鳥取北RC (2018年8月7日)



倉吉中央RC (2018年8月8日)



鳥取西RC (2018年8月31日)



智頭RC (2018年9月19日)



倉吉東RC (2018年9月27日)

第2 G握手でつないだガバナー公式訪問



米子南RC (2018年7月30日)



境港RC (2018年7月31日)



米子東RC (2018年8月1日)



米子中央RC (2018年9月6日)



米子RC (2018年9月7日)

ガバナー補佐退任あいさつ



第3グループ
古志 勝俊
(松江南 RC)

振り返れば、緊張の中で年度初めのクラブ協議会で補佐の仕事がスタートしました。グループ内の5クラブの理事役員の方たちと今年度事業とクラブ内の問題点について胸襟を開いて話し合いました。5クラブの事業は地域ごとに規模の大小は異なるものの、地域貢献、ロータリー知名度アップに工夫を凝らしたもので感銘を受けました。5クラブの共通の問題点としては、やはり会員数の減少でした。この会員数の減少をいかにして歯止めをかけるかは、我々第3グループの喫緊の課題です。この問題について各クラブで多くの時間、対策を考えましたが、詰まるところ、ロータリー活動がいかに市民のニーズに合致したのになっているか、そしていかに会員の人間力向上につながっているのか、だと痛切に感じました。

また、5クラブで「私にとってロータリーとは？」というテーマで卓話をさせていただきました。私は24年間、ロータリーに在籍していますが、最もロータリーについて考えた年となり、本当に充実した一年間となりました。

終わりに、こんな貴重な経験の場を与えてくださった我が松江南RCの皆さん、そして末長地区ガバナーを始め地区役員、同期のガバナー補佐の方たちに感謝をいたし、退任のあいさつといたします。



第4グループ
土井豆 勝磨
(出雲南 RC)

2018-19年度のガバナー補佐を務めさせていただきましたが、6月末日をもちましてその任を終えました。第4グループの各クラブと会員の皆さまのご協力に心より御礼申し上げます。

任期が始まる半年前から、地区研修リーダーである佐藤PGよりさまざまな指導や助言をいただき、次第にガバナー補佐としての自覚が高まってまいりました。しかし、2月に末長地区ガバナーよりRI会長のテーマ「インスピレーションになろう」をお聞きした時は、その意味がなかなか理解できず困惑いたしました。PETSや各種セミナー、地区研修・協議会などで何度も説明を受けることで理解できました。

唯一ガバナー補佐が独自色を出せるのがIMであります。第3・4・5グループの合同IMでは、多くの会員にご登録いただき「論語から学ぶ職業倫理」をテーマに理論編・実践編に分けた貴重な講演を興味深く拝聴いたしました。

末長地区ガバナー、洗井地区代表幹事をはじめ地区役員、事務局の皆さまには「チャレンジする」機会を与えていただき誠にありがとうございました。

第3 G握手でつないだガバナー公式訪問



松江南 RC (2018年7月23日)



松江 RC (2018年7月25日)



松江東 RC (2018年8月23日)



松江しんじ湖 RC (2018年9月11日)



隠岐西郷 RC (2018年10月16日)

第4 G握手でつないだガバナー公式訪問



出雲南 RC (2018年8月3日)



出雲中央 RC (2018年8月20日)



出雲 RC (2018年8月21日)



平田 RC (2018年9月12日)



大社 RC (2018年9月12日)

ガバナー補佐退任あいさつ



第5グループ
砂田 忠
(江津RC)

2017年12月10日、岡山市において第1回次期がバナー補佐会と合わせて、末長地区ガバナーエレクト壮行会が開催されたのが、ガバナー補佐として指名されてのスタートの第一歩でありました。

以来2019年6月9日の第4回ガバナー補佐会と6月20日の第5ブロック会長幹事会ま

での1年6ヵ月が、まさに活動期間であったと思います。

J R浜田駅を朝7時の高速バスに乗り、J R広島經由の新幹線での岡山通いも10回を数え、1年を振り返りますと述べ34日間に及ぶガバナー補佐としての活動記録がよみがえってきます。

最後の第4回ガバナー補佐会における、佐藤芳郎地区研修リーダーのお言葉「6月30日をもって、半ばとせよ。」の意味することがいつまでも印象に残っております。

ロータリーの四つの目的の中の第一に、「知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること。」とあり、四つのテストの「言行はこれに照らしてから」の四つの理念を念頭に置き、まさにこれを自らが実践し、多くの方々と知り合い好意と友情を深めることができましたことに心から感謝申し上げます。

第5 G 握手でつないだガバナー公式訪問



益田西RC (2018年7月18日)



浜田RC (2018年8月9日)



益田RC (2018年8月10日)



江津RC (2018年8月29日)



大田RC (2018年8月30日)



第6グループ
佐野 重治
(総社吉備路RC)

2018-19年度第6グループの所属クラブも合わせ8クラブを担当させていただきました。先輩ロータリアンのご協力のもとクラブ訪問をさせていただき貴重な経験をさせていただきました。1年間温かくお迎えいただきました8クラブの会長・幹事・会員様に、心より感謝とお礼を申し上げます。各クラブとも地域に根付いた奉仕活動、文化、伝統、独自性を受け継いだクラブ運営は、ロータリー

歴の浅い私には目を見張ることばかりで大変勉強になりました。西日本豪雨災害はグループ圏域内に多大な被害をもたらしましたが、各クラブの迅速な被災者支援の行動力は見事でした。

地区最重点目標の会員増強は儘ならず、グループ全体で減少になり十分な役割を果たせなかったと反省をいたしています。IMでのクラブの「持続可能性の未来は貴方の手に託されたリーダーシップにあります」との、渡辺好政元RI理事のお言葉を胸に刻み、平成を振り返りながら令和の新しい時代への変化に対応したクラブへと微力ながら今後もお手伝いできたらと思います。

末長地区ガバナー、洗井地区代表幹事、地区役員の方々には大変お世話になりました。

10人のガバナー補佐の素晴らしい方々と出会えたことにも感謝いたします。

この1年半をロータリー人生の思い出とさせていただきます。

第6 G 握手でつないだガバナー公式訪問



笠岡東RC (2018年8月24日)



笠岡RC (2018年8月28日)



総社RC (2018年9月6日)



新見RC (2018年9月13日)



玉島RC (2018年9月26日)



高梁RC (2018年9月26日)



総社吉備路RC (2018年10月2日)



井原RC (2018年10月10日)

ガバナー補佐退任あいさつ



第7グループ
岡本 紀久雄
(児島RC)

1年半にわたるガバナー補佐の役目を無事に終えることができました。

これも偏に第7グループの会長・幹事をはじめ、各クラブの皆さま方のご協力の賜と感謝いたしております。「井の中の蛙」の私は、最初は直前ガバナー補佐の大久保さんに教えていただきました。また私どものクラブの誇りである

渡辺好政元RI理事には、いろいろな分野でお世話になり、お二人には改めて御礼を申し上げます。第7グループ各クラブとも多少の温度差はあるものの、長い歴史と伝統を培ってこれ、立派なクラブ運営をされていることに敬意を表したいと存じます。私は「IM」のテーマに“退会防止”を掲げさせていただきました。理由は皆が新会員にもう少し目を向けていただければよい方向にいくのではと考えたからです。幸い、最後のガバナー補佐会で、佐藤地区研修リーダーが地区として何か勉強会のような組織を作りたいと…お話されました。ぜひ実現させていただき、そしてそれが新会員のための勉強会であればと期待を寄せる者の一人です。最後に第2690地区、第7グループの今後のますますの発展を祈念申し上げて私の挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。



第8グループ
太田 洋一
(津山西RC)

ガバナー補佐をさせていただいたこの1年間を振り返ると、ガバナー補佐会、PETS、地区研修会、地区内のクラブ訪問やクラブアッセンブリーへの参加、地区大会、第8・9グループのIMの開催、周年事業への出席、会長幹事会などなど思い出されます。そのなかでも、IMにつ

いては、今回は第8グループの担当でしたが、私どものクラブが担当させていただくのが初めて、式典会場、懇親会場も初めてといった状況のなかで、無事にIMを開催させていただけたのは各クラブの皆さま方の特段のご協力のおかげであり誠にありがとうございました。

ガバナー補佐をさせていただき、所属クラブを離れた立場でロータリーを考えることができたこと、他クラブがそれぞれに熱心にロータリー活動をしていることを拝見し、大変貴重な経験をさせていただいたと思います。

私のような若輩者が大過なく責務を務めさせていただくことができましたことは皆さま方のおかげであり改めてお礼を申し上げます。

第7G握手でつないだガバナー公式訪問



倉敷南RC (2018年7月13日)



倉敷RC (2018年7月19日)



児島RC (2018年7月24日)



児島東RC (2018年8月27日)



倉敷東RC (2018年9月10日)



倉敷中央RC (2018年9月10日)



倉敷瀬戸内RC (2018年9月18日)



倉敷水島RC (2018年10月3日)

第8G握手でつないだガバナー公式訪問



津山RC (2018年7月20日)



津山西RC (2018年8月22日)



津山中央RC (2018年9月20日)



真庭RC (2018年9月25日)



美作RC (2018年9月25日)

ガバナー補佐退任あいさつ



第9グループ
荒川 謙三
(岡山東RC)

第1回次期ガバナー補佐会から約1年8カ月。当初の8カ月は補佐としての準備期間であり、ガバナーの方針、補佐としての心構えを学びました。末長範彦ガバナー年度が始まると、前期・後期のクラブ協議会、IM参加の願いおよび終了後のお礼などで何度も各クラブを訪問させていただきました。各クラブそれぞれに運営の仕方、雰囲気などに特徴があることに改めて気付きました。訪問時には役員の皆さまには大変お世話になり、また多くの会員の皆さまとお知り合いになれたことは、私のこの上ない財産となりました。

ガバナー補佐の仕事は、各クラブにガバナーの方針を伝えアドバイスをすることでしたが、私自身が多くのことを学ばせていただきました。IMにおきましては、初めての本会議場、初めての懇親会場と心配だらけでしたが、第8グループの太田洋一ガバナー補佐を始めとする津山西RCの実行委員会の皆さまが素晴らしい段取りをされ、素晴らしい会議を行うことができました。感謝申し上げます。

最後になりましたが、末長範彦地区ガバナー、洗井健一地区代表幹事にはいろいろとご指導いただき、誠にありがとうございました。心よりお礼申し上げます。

この1年、誠にありがとうございました。



第10グループ
宇佐美 英司
(岡山旭川RC)

ガバナー補佐の役割は、グループ内各クラブの考えておられることや実情をガバナーにお伝えし、一方ガバナーのお考えを各クラブにお伝えして、各クラブが充実した活動ができるようお手伝いをさせていただくことだと考えていたのですが、その職責を十分に果たしたとはいえないことを反省しています。

一方、ガバナー補佐をさせていただく中で、さまざまな新しい出会いや気づきがあったことで、得がたい経験をさせていただいたと感じています。

特に、各クラブの会長さん、幹事さんが、いずれも極めて熱心にクラブの活性化のために知恵をしまり、努力され、それに呼応した会員の皆さんの活動する姿を見せていただき、それが、各クラブの個性となっているのだとあらためて感ずることができました。

また、IMにおいては、特別講師のお二人のお話も素晴らしかったのですが、それ以上に、実行委員の皆さん、ホストクラブの会員の皆さんに全面的にご協力いただけたことは、大きな喜びでした。

この1年半余りのガバナー補佐としての職責を、不十分ながらも全うできたのは、末長範彦地区ガバナー、地区役員の皆さま、ガバナー事務所の皆さまの寛大なお心、並びに、第10・第11グループ各クラブの会長、幹事、並びに会員の皆さまのご支援のおかげと感謝しております。

誠にありがとうございました。

第9G握手でつないだガバナー公式訪問



岡山東RC (2018年7月26日)



赤磐RC (2018年10月9日)



岡山西RC (2018年10月22日)



岡山後楽園RC (2018年10月25日)



備前RC (2018年10月26日)



岡山RC (2018年10月31日)

第10G握手でつないだガバナー公式訪問



岡山南RC (2018年7月17日)



岡山旭川RC (2018年9月5日)



岡山西RC (2018年9月18日)



岡山中央RC (2018年9月21日)



玉野RC (2018年10月24日)

ガバナー補佐退任あいさつ



第11グループ
大森 茂
(岡山西RC)

2年前の7月9日、岡山市民会館でのローターアクト地区会議を所用で中座して、用事を終えて会場に戻ろうと渡っていた旭川の見月橋（調べると昭和29年7月21日に完成）の上で、クラブの某パスト会長より電話をもらい「もう次年度のガバナー補佐の候補者は、あなたしかいない。」と何度も言われて、末長地区ガバナーにはその32年前に岡山青年会議所に誘っていただいたご縁もあり、引き受ける覚悟を決めました。

そうして翌年春にPETSでお会いした第11グループの6人の会長に1年あまり支えてもらってクラブ訪問や、またIMでは岡山旭川RCと1年近くの打ち合わせを通じて、私自身がグループ内の6クラブより、各クラブの歴史の中でそれぞれの特長を生かした運営をされていることに気付き、多くのことを学ばせていただき、感謝の気持ちで一杯です。

思えば平成の時代は、バブル崩壊後の30年であり、大きな転換期であったように思います。

これから令和の時代、グループ内の交流・連携をより深めて行くことが必要かと感じています。

また年度スタート直後、昨年7月7日の豪雨災害では、全国のロータリークラブより地区に多額の義援金が寄せられたことも忘れることができません。

第11G握手でつないだガバナー公式訪問



岡山西南RC (2018年7月27日)



岡山丸の内RC (2018年10月3日)



岡山備前RC (2018年10月10日)



岡山岡南RC (2018年10月23日)



岡山西RC (2018年10月29日)



岡山城RC (2018年10月30日)

2019年規定審議会報告

第2690地区COL代表議員 伊藤 文利



COLは3年ごとにRI本部のある米国シカゴ市で開催される。今回はシカゴ市内の大型ホテルHyatt Regency Chicagoで4月14日（日）より18日（木）の5日間にわたって開催された。日本の政治制度と対比してみるとよく判るがRI理事会は内閣、即ち行政府。COLは国会で我々は世界各地から選ばれた約540名の国会議員であり、RI関係法律を作る立法府の一員と考えていただくと理解が早い。

初日の午後3時間の会議から審議は始まった。内容は会議を順調に進めるためのリハーサルとRIの概要説明であった。この概要はRI提出主要案件を賛成してもらうための事前工作のようでもあった。即ち、まず、会員減少の歯止めが絶対必要、その対策の一つとして今回の主要制定案であるRACに会員資格を与えるための背景説明とか、続いて今後5年間の財政事情予測説明、それに必要な人頭分担金増額等が強調された。もう一つは新しいロータリーの戦略計画案の優先事項とその目的説明があった。

その後の会議の中で白熱した論戦のやり取りがあった主な案件の記録を列記する。

- 1 参加地区数 538、日本は34/538=と全体の6.3%を占める。
- 2 提案数 117、(RI理事会26、日本25、インド15、米国15、その他35)
- 3 採用された主な制定案 A：人頭分担金の増額、B：事務総長の外部向け肩書をCOOからCEOへと変更 C：MUを前後2Wからそのロータリー年度一杯に、D：会員数6人以下のクラブ終結はガバナーの判断、E：職業分類の制限を廃止
- 4 採用されなかった主な制定案 A：40回以上の例会開催を義務付ける B：5大常任委員会廃止を求める C：ロータリー誌購読を任意とする、廃止する。そして電子化一本にする。 D：何々クラブの名称からクラブを外す E：年齢による人頭分担金免除を。
- 5 一旦結審後、再審議にて逆転した制定案 A：RACをRIの一員として加盟させる。ラシン会長必死の懇願は印象的。最初186対327で不採用。翌日、再審議にて381対134で採用。ラシン会長喜ぶ。 B：COL議員から全RI元会長を外す最初258対252で採用。すぐ再審議にて199対288で不採用。
- 6 最も賛成、反対の白熱した討論が交わされた制定案、RIをTRFと全く同じ免税団体に変更するという案件。後にTRF委員長解任と展開する。修正、無期延期等々の提案はあったが結局374対120で賛成・採用された。

結語：RIは強固な決意を示す、即ちあらゆる面で更なる柔軟性を適応する、もはや過去には戻らない、RACをRIに正式加入させる、RI財政を健全なものとする等々、更に民主主義がいかに発揮された会議運営、特に強い議長采配は感動的で印象に残った。今後我が地区からもCOLに制定案を出せるような人材やノウハウを育てたいものだ。

2018-19年度地区世界社会奉仕事業報告

カンボジア王国シェムリアップ州における施設設備助成事業

岡山ロータリークラブでは、国際ロータリー第2690地区世界社会奉仕委員会のご決意をいただき、岡山県を本拠地とする2つのNPO法人に対して施設設備の寄贈を行うことができました。以下、このたびの施設設備寄贈に関するご報告をさせていただきます。

認定特定非営利活動法人Heart of Gold（代表理事：有森裕子）の運営しているカンボジア王国シェムリアップ州チェイ村にある児童養護施設（ニューチャイルドケアセンター）は2006年8月から建設事業が始まり、2010年に完成しました。以来、エイズ孤児や農村において行き場を失った子どもたちに対する養育教育や職業訓練を行ってきていますが、施設の完成後約10年が経過し、施設各所の老朽化によって修理、拡充が望まれていました。そこで、ハートオブゴールドの設立20周年記念事業として施設全体の修理や拡充計画が立てられ、実施されることになりました。その整備事業の中で上水、下水の設備の拡充について、国際ロータリーが推進している「水の安全」事業と合致することから、上水タンクと浄化システムの新設および下水濾過に関する設備に対して助成を行うこととしました。

また、特定非営利活動法人日本カンボジア教育支援協会（代表理事：檜尾睦）は、カンボジア王国シェムリアップ州チェイ村にある大正小学校（学校法人大正大学、東京都豊島区）が寄贈した公立小学校内に設置した、むつみ日本語学校にて小学生から高校生までの日本語教育を行っています。敷地内には小中学校が設置されていますが、生徒数に見合う

国際奉仕副委員長 森 健太郎（岡山RC）
トイレが設置されておらず、また既設のトイレは大変不衛生でもあるため、新しいトイレの設置の要望がありました。そこで、新設トイレの建築について助成を行うこととしました。

これらの施設設備は2019年2月に完成し、岡山ロータリークラブから、2018-19年度木村容治会長、村上博文幹事、稲荷会員、岡崎（正）会員、安原会員、中島（範）会員、小林会員、森会員の8名にて2月8日に現地施設を訪問、寄贈式に参加いたしました。ニューチャイルドケアセンターの整備事業については、全体の工事の完了は3月を予定（執筆時点では完成）していましたので、浄水タンクの設置と下水槽の設置の確認ののち、施設内で暮らす子どもたちとの交流や施設全体の見学、寄贈式典が行われました。また、むつみ日本語教室のある大正小学校では、大変きれいなトイレが完成しており、掃除機具や洗浄用の桶などの設置も完了していました。施設見学、寄贈式に合わせて、日本語教育の授業見学をさせていただき、現地の教育の一幕を体感することができました。

第2690地区世界社会奉仕委員会のご理解とご決意をいただき完了することができたこのたびの助成事業がひとまず完成し、見届けるところですが、設置されたこれらの施設設備がしっかりと管理され、現地で有効的に活用されるよう、それぞれのNPO法人と継続的に情報交換をしながら見守っていきたいと思います。お世話いただきました皆さまに改めて御礼申し上げます。ありがとうございました。



2018-19年度地区世界社会奉仕事業報告

ベトナムホーチミン市での孤児院青少年の健全育成プロジェクト

地区世界社会奉仕（DWCS）助成金の支援を賜り、ベトナム社会主義国で表記事業を実施しましたので、ご報告申し上げます。

「小さい頃に読んだ図書は青少年の成長に大きく影響する」の考えのもと、岡山東RCは6年前から、現地ボランティアグループNurture the Dream（以下、NTD）とともに、ベトナム南部の農村地域にある小中学校の図書室を整備して参りました。これらの活動は、生徒が生活の困窮を伴いながらも明るく元気に成長する上で、好ましい影響を与えたと学校関係者に高く評価いただいています。

今年度は、日本で勉学とともにロータリー精神に触れ、帰国後に奉仕活動をされているベトナム・ロータリー米山学友グループ（以下、VYG）の皆さんと、これまでのカウンターパートNTDとともに、上記国際奉仕活動の展開を模索し、VYGが奉仕している女子孤児院Saigon Station Shelter（小中高生女子25名収容、以下SSS）を含む市内孤児院10か所での移動図書館事業を計画しました。

2017年11月7日以降、現地にてVYGとNTDの代表者と協議を重ね、2018年8月18～22日と2019年3月9～13日に国際奉仕・青少年奉仕委員会の有志会員とともに現地下見・打ち合わせを実施し、奉仕活動の全体像を固めました。

事前に、岡山大学教育学部附属中学校の協力を得て、生徒から日本の図鑑、絵本などの中古図書85冊の寄贈を受けました。2019年5月24日～28日に岡山東RC会員15名が夫人3名とともにベトナムを訪れ、同25日に、会員全員が背中に「Rotary」の文字入りの奉仕ユニフォームを着て、背に「超我の奉仕」の文字が入ったユニフォームを着たVYG5名と独自ユニフォームのNTDの4名とともに、SSSにて寄贈式・交流会を開催しました。通学中の孤児を除く職員・孤児18名の参加を得て、パソコン2台・冷蔵庫1台・洗濯機1台・レンジ2台および本棚の寄贈を行うとともに、持参した折り紙やけん玉など日本の玩具を通して交流を深め、会場は笑顔で満たされました。

その後、岡山東RC会員とVYGおよびNTDの

2018-19年度会長 舟橋 弘晃（岡山東RC）メンバーとの懇談会席上で、VYG代表のThuy Lan氏にホーチミン市内の孤児院10か所で実施する移動図書館のベトナム図書約5,200冊、上記日本の中古図書および備品の目録を寄贈しました。現在、図書や輸送用コンテナも全て納入され、ロータリーからの寄贈を示すシールやスタンプがつけられました。今後は、VYGとNTDが共同運営して、孤児院10か所他に図書を分配し、数か月に一度の頻度でその図書を移動させることで移動図書館事業を実施することになっています。

最後に、ご指導・ご助言いただいた末長範彦地区ガバナーおよび延原正パストガバナー、鳥居滋パストガバナー、森田昭一郎パストガバナーに御礼申し上げます。



日本の中古図書や玩具を持参して岡山東RC会員、ホーチミン市空港到着



Saigon Station Shelter の子どもたちとベトナム・ロータリー米山学友グループ、Nurture the Dream の皆さんとともに記念撮影



ベトナム・ロータリー米山学友グループ代表の Thuy Lan 氏に移動図書館のベトナム図書約 5,200 冊、上記日本の中古図書および備品の目録を寄贈



ベトナム・ロータリー米山学友グループと Nurture the Dream の皆さんとともに記念撮影



寄贈図書およびコンテナの一部



寄贈図書の一部（未開封）

2019年ハンブルグ国際大会に参加してー国際大会はお祭りー

地区ガバナーノミニー 菊池 捷男



2019年6月1日から6月5日までドイツのハンブルグで行われたロータリー国際大会に参加しました。

ハンブルグは水と緑と町並みの美しい街でした。ハンブルグに到着した当日の夜は、末長地区ガバナー主催の地区ナイトに参加し、親睦を深めました。

開会式があったのは、6月2日、各国各地から民族衣装に身を包んだ老若男女が、旗を振りながら、音楽に乗って行進する様は、オリンピックの開会式を彷彿とさせるもの

で、圧巻でした。

アジア、アフリカ、欧米からのロータリアンも多数参加しており、無論日本人も、多数参加していました。国際大会の開会式は、実に国際色が豊かで、明るい雰囲気会場を覆っていました。こうなると、国際大会はまるでお祭りです。当日、大枚をはたいて購入した同時通訳機が、全く役に立たなかったことも忘れるほど、いや、言葉など理解できなくとも、雰囲気だけで、十分にロータリーを堪能することになった国際大会でした。



岡山後楽園ロータリークラブ創立30周年記念式典・祝賀会

会長 丸山 夏樹（岡山後楽園RC）



平成31年4月7日（日）アークホテル岡山におきまして、総勢207名の方にご出席いただき、岡山後楽園RC創立30周年記念式典・祝賀会を開催いたしました。

私たちは、昭和から平成に元号が変わった、1989年（平成元年）1月26日、岡山南RC様をスポンサークラブとして会員47名で発足。現在は53名でございますが、明るく元気で自由な雰囲気のクラブとして、「和」を大切にすると共に、さまざまな奉仕活動にも積極的に取り組んでおります。

記念式典では、物故会員に黙祷を捧げ、地区ガバナー末長範彦様、スポンサークラブ岡山南RC会長大岩道典様、友好クラブを代表して台北東南RC会長黄鈺媛様からご祝辞を賜りました。30年間の奉仕活動を反映した記念事業として、児童養護施設「岡山聖園子供の家」様への椅子と三輪車の贈呈、「ラオ・フレンズ小児病院」様への子供用医療機器の贈呈を発表。また、26代から30代の当クラブの会長・幹事の皆さまを表彰いたしました。

砂崎知子様の琴の演奏のあと、元RI理事渡辺好政様による乾杯で祝賀会が始まり、遠方より駆けつけていた

いた、台北東南RC様、グアムタモンベイRC様、丸亀東RC様、ソウル盤浦RC様の国内外4つの友好クラブの皆さまに、大いに盛り上げていただき「友好の和」をいっそう深めました。

私たちは、創立30周年のテーマ『平成から次代につなぐ奉仕の輝き』のように、令和の時代におきましても輝きたいと存じます。皆さまの更なるご指導、ご支援、よろしく願い申し上げます。



倉吉中央ロータリークラブ創立25周年記念式典・祝宴



2019年4月21日（日）13時より倉吉シティホテルにおいて倉吉中央ロータリークラブ創立25周年記念式典・祝宴を開催いたしました。

当日は来賓として倉吉市副市長 山崎昌徳様をはじめとして、R I 第2690地区ガバナー末長範彦様代理地区副代表幹事 逢澤寛人様、創立時地区ガバナー・元R I 理事 渡辺好政様、特別代表 熊野光紀様他多くの諸先輩方々のご臨席を賜り、記念式典・祝宴を開催することができました。

当クラブは、1994年4月6日、倉吉東ロータリークラブをスポンサークラブとして、チャーターメンバー29名により、R I 第2690地区では64番目に誕生いたしました。

25周年記念テーマ「続けよう、地域の幸せ・世界の幸せづくりを」を掲げ、記念講演として、東京大学名誉教授・学習院大学教授の伊藤元重様をお招きし「日本経済の見通しと地域経済」との演題でご講演をいただきました。

また当クラブは長年に渡り、地元出身の元文部大臣橋田邦彦先生が提唱された「科学するところ」をテーマとして青少年奉仕活動を進めて参りました。そこで、記念事業として、子どもたちが科学への関心をより一層深めることを願い、従前から当クラブの青少年奉仕活動にご協力

会長 鈴木 英一（倉吉中央RC）

いただいていた国立大学法人岡山大学惑星物質研究所に対し、「惑星物質解析に係る研究費」の支援金を寄付しました。

記念コンサートで皆さまにしばし和んでいただいた後、パストガバナー伊藤文利様の乾杯のご発声により始まった祝宴では楽しいひと時を過ごしました。

現在会員数25名ではありますが、倉吉中央ロータリークラブらしさを継続し、次の30周年へと踏み出して参りたいと思います。今後も倉吉中央ロータリークラブへのご指導、ご鞭撻をお願い申し上げます。



出雲ロータリークラブ創立65周年記念式典・祝宴を終えて



平成31年4月28日（日）出雲ロータリークラブ創立65周年記念式典を開催しました。

出雲ロータリークラブは昭和29年6月松江ロータリークラブをスポンサークラブとして島根県で2番目、第2690地区では7番目のクラブとしてチャーターメンバー30名で誕生し、このたび創立65周年を迎えました。

この間に出雲クラブをスポンサークラブとして大社RC、大田RC、出雲南RC、出雲中央RC、ナホトカRC（ロシア）が誕生、52年前に出雲西高等学校インターアクトクラブの結成のサポートをいたしました。

また、当クラブでは遠藤嘉右衛門ガバナー、原久義ガバナーの2名のガバナーを輩出しております。

式典にはR I 第2690地区ガバナー 末長 範彦様ご夫妻、同ガバナーエレクト 古瀬 俱之様ご夫妻、同次年度地区代表幹事 岸 篤彦様、同 第4グループ幹事 田中 充様、大社RC、出雲南RC、平田RC、出雲中央RCの会長、幹事様のご臨席を賜りました。

式典では、江角 彰宣会長の式辞の後、末長 範彦地区ガバナーから、心温まる祝辞をいただきました。記念事

創立65周年実行委員長 那須 康弘（出雲RC）

業は島根県立大学出雲キャンパスに出雲の四季を映し、さまざまな情報を提供する「ライブカメラ」を寄贈しました。

祝宴は、古瀬 俱之地区ガバナーエレクトの乾杯の発声で始まり、余興では神楽 恵比寿の舞があり、和やかな内に祝宴を終える事ができました。

出雲ロータリークラブ創立100年に向かって節目の一日となりました。



青少年交換中四国3地区合同研修旅行のご報告

地区青少年交換委員長 森 健太郎

今年度の中四国3地区合同の研修旅行は、奈良の春日大社、東大寺の見学を主な行き先として、3月30日（土）、31日（日）の1泊2日で実施されました。担当は第2670地区の四国の皆様にご手配いただきました。第2690地区からは、米子RCのエリカス君、浜田RCのベバン君、岡山旭川RCのトリーナさん、アメリカに出発予定の倉敷RCの藤田莉子さん、米子南RCのROTEX、坂口申太郎君の5名で参加しました。

20日（土）午後、女子生徒は、舞妓、男子生徒は、新撰組の着付け体験を行いました。本格的な白粉化粧をして、着付け体験を行うため、約3時間かかりましたが、貴重な体験ができました。翌朝31日（土）は素晴らしい快晴となり、澄んだ空気の中、満開の桜を楽しみながら静かな佇まいの春日大社から出発して東大

寺まで散策することができました。途中の奈良公園内では鹿と戯れることもできました。東大寺では特別にご手配をいただいたおかげで、東大寺大仏殿の裏側に入れていただき、現在の東大寺が建立される前の古い礎石跡を見ることができました。また、大仏殿では、一般観光客は入れない上段の回廊に上がらせていただき、初代の太閤が建立された当時の台座部分を間近で見学することができ、大変貴重な体験となりました。

3地区のインバウンド、アウトバウンドの生徒同士もお互いに打ち解け、相互交流が進み有意義な研修旅行となりました。



第2回地区インタラクティブ委員会およびインタラクティブ地区協議会 開催報告

地区インタラクティブ委員長 林 光洋

2019年4月20日・21日の2日間、松江エクセルホテル東急において、第2回地区IA委員会およびIA地区協議会が開催されました。

4月20日13:00から開催された地区委員会の協議事項では、①今年度事業報告、②IA地区大会の決算報告、③各県IA指導者講習会の決算報告、④IA地区協議会の予算、⑤次年度地区委員と各種役割分担、⑥次年度への引き継ぎ・申し送り事項が提案され、いずれも原案通りに承認されました。そして、4月1日より新たに倉敷高等学校IAC（倉敷東RC提唱）が発足した旨報告がありました。

15:00からの地区協議会本会議Iでは、古瀬地区ガバナークラブはじめ、地区委員・IA提唱クラブ委員長そして地区IACの顧問教師など計62名の出席をいただき、主として次年度7月20日・21日に開催される「第43回IA地区大会」について協議が行われました。

17:00からの懇親会では、和やかな雰囲気の中、ロータリアンと顧問教師の情報交換と親睦を深めることができました。

翌21日9:00からロータリアン・顧問教師それぞれ分かれて分科会を行い、その後本会議IIにおいて全体

のまとめをして終了となりました。

2日間にわたり、ホストとしてきめ細かいご配慮をいただいた松江南RCおよび松江西高等学校の皆さまに心より感謝申し上げます。



2019学年度 新規ロータリー米山奨学生 オリエンテーション並びに歓迎会開催報告

地区米山記念奨学委員長 高田正彦

平成31年4月21日に岡山国際交流センターレセプションホールにて、2019学年度新規ロータリー米山奨学生オリエンテーション並びに歓迎会が行われました。

ロータリー米山記念奨学会理事の森田昭一郎パストガバナー、ロータリー米山記念奨学会評議員の庄司尚史パストガバナー、第2690地区ガバナーの末長範彦様、地区ガバナーエレクトの古瀬俱之様、地区代表幹事の洗井健一様、地区米山奨学委員会の委員、2019学年度の奨学生、奨学生の世話クラブのカウンセラーの会員の方々、そして地区米山学友会会長の陳 天鵬氏と学友会のメンバーに出席していただきました。

末長地区ガバナーに開会の挨拶をいただき、祝辞をロータリー米山記念奨学会評議員の庄司尚史パストガバナーにいただきました。オリエンテーションは私がパワーポイントを使って、まずロータリー米山記念奨学会とは!?から始め、奨学生の心得や奨学金制度の特徴、必須事項、義務、提出書類等、またカウンセラーの役割などについて説明しました。

その後、地区米山学友の馬 小菲さんより「私たちは米山学友です」の演題で講演をいただき、奨学生としての期間が終わった後も引き続き学友としてロータリーアンとのつながりを持ってくださいと話されました。

歓迎会では地区ガバナーエレクトの古瀬俱之様より

祝辞と乾杯の挨拶をしていただき、末長地区ガバナーより奨学生一人一人にバッジが授与されました。その後、奨学生全員とカウンセラーの皆さんにショートスピーチをしていただき、「奨学生としての抱負」を語っていただきました。そして地区米山学友会会長の陳 天鵬さんより新規の奨学生達に学友会の説明と“頑張れ!”のエールを送っていただき、また地区米山学友会で米山奨学会の親善大使でもある楊 小平さんからも祝辞と学友会の有義性・重要性の説明をしていただきました。

閉会の挨拶は小林和夫次期地区米山記念奨学委員長にいただき、歓迎会は無事終了しました。



“倉敷高校インターアクトクラブ” 誕生！

インターアクトクラブ設立実行委員長 岡本 英人（倉敷東RC）



倉敷東RCが提唱クラブとなり、倉敷高校インターアクトクラブが結成され、平成31年4月27日、倉敷高校の多目的ホールにおいて認証状伝達式が行われました。

末長地区ガバナー、洗井地区代表幹事、日笠県ブロック幹事をはじめ、結成に向けて、ご尽力いただいた関係者の皆さん、近隣のインターアクトクラブの部員代表、顧問教師、提唱クラブの委員長、倉敷東RCからは山田暁会長はじめ11人、倉敷高校から理事長、校長、顧問教師、そして新たにインターアクトになる高校生30人が出席し、点鐘…「国歌」・「インターアクトの歌」斉唱…参加者紹介…経過報告…来賓祝辞などがあり、いよいよ緊張の瞬間！…末長地区ガバナーから倉敷高校IACの恒国知佳会長へ認証状が伝達されました。大きな拍手が沸きあがり、正式に倉敷高校インターアクトクラブの誕生です！

そして恒国知佳会長の挨拶・決意表明がありまし

た。フレッシュで力強いものでした。また、朝早くから登校し、一生懸命、式典の準備をしているメンバーの姿を見、懇親会ではメンバーの将来の夢などの発表を聴き…これなら大丈夫だ！インターアクトクラブとしての使命、目的を理解し、行動に移してもらえるものと確信しました。……楽しみです。倉敷東RCも提唱クラブとして倉敷高校IACの若いエネルギーをもらって一緒にがんばっていきましょうと思います。



第42回ローターアクト地区大会開催報告



5月11、12日に鳥根県浜田市で第42回地区大会を盛大に開催することができました。ご参加いただいた皆様をはじめ、日頃からご支援、ご協力をいただいた皆さまに厚く御礼申し上げます。

このたびの地区大会は、【INFINITY～広がる輪～】を大会テーマとし、参加していただいたみなさまに新たな出会いとさまざまな方との交流を通し新たな発見や今までと違った考え方を見つけて頂けるような大会を目指し、メインプログラム等の企画、運営を考えました。

1日目はワシントンホテルにて、1年間の地区および各クラブの活動報告、並びに当地区ではあまり行われなかった記念講演を行わせていただきました。講師にはパストガバナーでもあります益田西RCの松本祐二様をお招きし、ポリオ撲滅についての講演をしていただきました。

2日目はいわみーるにて、メインプログラムを行いました。10個のグループに分かれ、各グループ5つのブースを回っていただき、みんなと同じ答えを出すクイズに挑戦等、グループ間で得点を競うプログラムを

地区ローターアクト代表 後野 達也（浜田RAC）しました。初めて会う方々同士で最初はぎこちないグループもありましたが、最後の方では皆打ち解けることができ、交流や親交ができるアクトならではのメインプログラムだったと思います。

ホストクラブメンバー一同、参加していただく方々に少しでも何か持って帰っていただき、多くの「わ」が広まっていたいただければと、準備して参りました。今大会を通して、皆様にアクトの良さや友達の輪が広がっていたいただければ幸いです。

最後となりますが、皆さまの1年間のご支援、ご協力、誠にありがとうございました。



ロータリー青少年指導者養成プログラム報告



5月25日（土）、岡山コンベンションセンターにて、地区青少年奉仕委員会・地区ポリオプラス小委員会の合同による、ロータリー青少年指導者養成プログラム（RYLA）を開催いたしました。

当日は、末長範彦地区ガバナーをはじめ、RIポリオ根絶コーディネーター（第3ゾーン）の松本祐二パストガバナー、古瀬俱之地区ガバナーエレクトにお越しいただき、ローターアクト、インターアクトの方々89名、その他43名、総勢132名もの方にご参加いただきました。

第1部として、「世界からポリオを根絶するために」と題し、岡山南ロータリークラブ元会長の大和豊子様に、世界が根絶に向けて取り組んでいる問題「ポリオ」についてご講演いただきました。参加された学生さんからは、「ポリオという病気を知らなかった」「ポリオの根絶に日本人が現場で活動されているの知らなかった」「あと1%。数字で見ると本当に小さいが、やりきることが大切」「ポリオ根絶に向けて、何かお手伝いできる事があれば教えて欲しい」など、さまざまな感想をいただきました。

第2部では、「プレス しあわせの呼吸」という映画

地区青少年奉仕委員長 平田 保二

を鑑賞いたしました。この映画は、1950年代に28歳でポリオに感染して首から下が動かなくなり、人工呼吸器がなければ息もできない状態という重篤な状態で余命数ヶ月と宣告を受けた男性が、36年も人工呼吸器と共に笑顔に満ちた幸せな人生を送った男性と家族の実話を描いた映画です。「ポリオを早く根絶しなくてはと思った」「人生を人間らしく生きることが大切」「今日感じたことを、自分がインフルエンサーとなって活動したい」などの感想を頂き、RYLAの目的である、“リーダーシップを発揮したい”“自分の可能性を広げたい”といった考えを実現する第一歩となったのではないかと思います。

最後に今回のRYLA開催にあたり、ご尽力いただきました第2690地区内のロータリー関係者並びにローターアクト、インターアクトの皆さまに深く感謝申し上げます。



地区ローターアクト「リーダーシップフォーラム」 地区ローターアクト委員会「新旧引継会」開催報告

地区ローターアクト委員長 河内 良忠



2019年6月2日(日)岡山県倉敷市福田公民館にて、地区ローターアクト「リーダーシップフォーラム」が倉敷南RACのホストで開催されました。併せてフォーラム終了後、地区ローターアクト委員会の新旧引継会を開催いたしました。

「リーダーシップフォーラム」は2018-19年度でローターアクト活動のまとめを次年度に引き継ぐための大事な行事です。本年度は地区ターゲット3年サイクル「共振」の2年目で実行の年で地区代表の後野君は地区ターゲットを「わ」としました。みんなの「わ」を広げていき地区を盛り上げていきませんか、と問いかけて行動されました。今年度は2018.7.15地区統一委員会を皮切りに17の事業を開催されて、浜田RAC、岡山理大RAC、鳥取RAC、米子RAC、倉敷南RACのホストにより「わ」をテーマにさまざまなイベントを企画されていました。アクトのメンバーの協調性、結束力、行動力は、すばらしいと感じました。

RACのメンバー1人1人が与えられた役目を責任を持って果たす様子を見ていて、人生を歩むどの場面でも

一番不可欠な事を学んでいることは確信できました。今年一年の「わ」を引き継いだ次年度の宇野克俊代表エレクト(倉敷南RAC)が大きな波を起こし広げていくことを地区内RACに伝え共に行動する事を誓い合いました。

そして、フォーラム終了後、地区RA委員会新旧引継会を新旧の地区RA委員会並びに地区ローターアクトの代表、幹事、代表ノミニーの参加をいただき開催しました。

最初に本年度各委員の報告後、委員長より総括として、地区のRACメンバーの今年度事業を立派に終えた事を称えて、RACの活動の良さを広く伝えて会員の増加に続けて欲しいと伝えさせていただきました。

最後にRACの活動に提唱RCのご協力・ご支援をお願い申し上げます。そして、地区RA・地区RACそしてすべてのロータリーメンバーの方々のますますのご活躍とご多幸を祈念いたします。一年間大変お世話になりました。



青少年交換委員会新旧引き継ぎ会 青少年交換学生 送別会・壮行会の開催についてのご報告

地区青少年交換委員長 森 健太郎

6月15日(土)、来日交換学生、トリーナさん(岡山旭川ロータリークラブ)、エリカス君(米子ロータリークラブ)、ペバン君(浜田ロータリークラブ)の3名の送別会、藤田莉子さん(倉敷ロータリークラブ)の壮行会を岡山プラザホテルにて開催いたしました。

末長地区ガバナー、洗井地区代表幹事、菊池地区ガバナーノミニー、岸次期地区代表幹事、末吉次々期地区代表幹事には大変お忙しい中ご出席いただきました。また、来日学生をお世話いただいた各クラブからはカウンセラー皆さま、ホストファミリーの皆さま、来日学生を受け入れていただいた岡山中学高等学校の田中副校長先生、ご担当の中島先生にもご出席いただきました。

新旧引き継ぎ会では各クラブから貴重な意見や報告事項をお聞かせいただき、次年度に引き継ぐことができました。来日学生3名と出発を目前に控えた藤田さんは、ROTEXの坂口くんのコーディネートで1年間の留学生生活を振り返るミーティングを別室にて行っていました。

懇親会では、来日学生が滞在中に経験したことについての発表や日本語の歌の披露、練習したバイオリン

の演奏などがあり、和やかな雰囲気ですべてのことができました。また、8月にアメリカに出発する藤田さんには末長ガバナーより日本国旗、ジャケット、名刺とピンバッチが授与され、出発に向けて激励の言葉をいただきました。

今年度の青少年交換プログラムではインバウンド学生、アウトバウンド学生共に大きなトラブルもなく無事に1年間を過ごすことができ、お世話いただきましたホストクラブ、ホストファミリーの皆さまのおかげをもちまして大変貴重な経験を積んでいただけたものと思います。心より御礼申し上げます。



国際ロータリー第2690地区

2018-19年度 シェアシステム 地区財団活動資金（DDF）使用に関する報告

（日本円の換算は参考数値であり、地区補助金申請時のRレート 1ドル=110円で計算しています）

支 出	ドル	円
3年前の年次寄付額の50%	259,499.01	28,544,888
恒久基金収益の50%	23,094.44	2,540,388
前年度からのDDF繰越額等	292,507.71	32,175,845
合 計 ①	575,101.16	63,261,121

支 出	申請額		使用額	
	ドル	円	ドル	円
地区補助金：DG1963490（上限額 140,750ドル）*注1				
■クラブ提唱 奉仕プロジェクト *注2	65,174	7,169,139	61,916	6,810,759
32クラブ… 岡山南RC/倉敷水島RC/松江RC/出雲南RC/岡山丸の内RC 新見RC/鳥取RC/岡山城RC/岡山旭川RC/備前RC 高梁RC/江津RC/岡山RC/大社RC/倉敷東RC 米子東RC/鳥取北RC/米子中央RC/岡山東RC 岡山中央RC/岡山西南RC/倉敷RC/岡山北西RC 津山西RC/玉島RC/津山中央RC/津山RC/倉敷南RC 倉敷中央RC/出雲中央RC/真庭RC/米子RC/益田西RC				
■奨学金 高橋美佐紀さん/ヴァーヘニンゲン大学（蘭）	20,000	2,200,000	20,000	2,200,000
■奨学金 藤田夏未さん/ミラノ市立音楽院クラウドディオ・アバド（伊）	20,000	2,200,000	19,411	2,135,210
■臨時費（補助金額の20%まで申請可）*注3	27,576	3,033,360		0
災害支援プロジェクト			26,416	2,905,760
6クラブ…倉敷東RC/総社吉備路RC/倉敷水島RC/笠岡RC 岡山城RC/児島RC			0	0
			5,714	628,540
■奨学生オリエンテーション会場費 *注4	500	55,000	450	49,500
■補助金管理セミナー会場費・印刷費	6,500	715,000		
■補助金管理運営費（補助金額の3%まで申請可）	1,000	110,000		
小計	140,750	15,482,498	② 133,907	14,729,769
グローバル補助金				
■奨学金：GG1875262 桑原祐樹さん/ロンドン大学キングス・カレッジ（英）	25,000.00	2,750,000	25,000	2,750,000
■奨学金：GG1875764 内藤里佳さん/公衆衛生高等研究院（仏）	25,000.00	2,750,000	25,000	2,750,000
DDF寄贈				
■ポリオプラスへの寄贈			300,000	32,999,997
■ロータリー平和フェロシップへの寄贈			30,000	3,300,000
小計	50,000	5,499,999	③ 380,000	41,799,996
合 計④= (②+③)			513,907	56,529,764

差 額	ドル	円
2019-20年度への繰越額（①－④）	61,194.16	6,731,357

*注1 地区補助金の申請上限額は（3年前の年次寄付額の50%+前年度の恒久基金収益の50%）×50%です。

*注2 各クラブ提唱奉仕プロジェクトの詳細は2018-19年度地区活動報告へ掲載します。

*注3 地区補助金は一括申請のため、臨時費を申請し、年度途中に承認されたプロジェクトや経費に充てることができます。
2018.7西日本豪雨発生を受け、災害支援プロジェクトを募集しました。

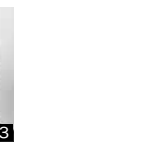
*注4 奨学生のオリエンテーションは、一同に会せずWeb（My Rotaryラーニングセンター）で行ったため経費の発生がありませんでした。

地区だより(2019年5月)

新 会 員 紹 介

福永 憲高
鳥取 RC中山 哉
米子 RC伊藤 英憲
米子 RC平井 航介
米子東 RC佐田山 一成
米子東 RC廣谷 栄一
米子南 RC九重 雅彦
米子南 RC景山 直観
松江 RC徳山 秀秋
松江 RC木田 裕康
松江 RC沖本 雅春
松江 RC豊田 貴志
松江東 RC中村 哲也
松江南 RC田之上 正一郎
隠岐西郷 RC大野 誠
大社 RC小路 保
江津 RC井口 真理子
江津 RC松尾 陽一
浜田 RC永瀬 貴史
益田 RC石本 古典
総社吉備路 RC大滝 昌彦
倉敷 RC大谷 和久
倉敷 RC青井 寿恵
倉敷南 RC松隈 隆
倉敷南 RC椿原 純生
倉敷南 RC木村 邦治
倉敷瀬戸内 RC林 康宏
倉敷瀬戸内 RC小阪田 泰彦
美作 RC中原 啓介
岡山 RC安田 寛
岡山 RC高橋 治朗
岡山東 RC駒井 孝宏
岡山北西 RC田原 誠
岡山北西 RC中桐 資恵
岡山旭川 RC杉山 栄洋
岡山北 RC福崎 毅
岡山南 RC川口 真義
岡山南 RC領木 祐介
岡山南 RC三宅 伸治
玉野 RC森 祐一
玉野 RC北條 裕介
岡山西 RC近重 吾郎
岡山西 RC

ロータリー財団への寄付

中尾 修治郎
鳥取中央 RC江原 公平
笠岡東 RC小林 豊
岡山中央 RCポール・ハリス・
フェロー
(ポリオプラスへの
寄付)齋木 憲久
倉吉 RC横道 彰
倉敷南 RCポール・ハリス・
フェロー
(年次基金への寄付)齋木 憲久
倉吉 RC福井 雅人
倉吉東 RC岩崎 陽一
鳥取西 RC大嶋 元義
笠岡東 RC岡原 稔
笠岡東 RC鈴木 紘一
笠岡東 RC中新 隆
笠岡東 RC牧野 真樹
笠岡東 RC木口 盛雄
岡山中央 RC尾坂 明義
岡山中央 RC太田 正和
岡山中央 RC

クラブポリオプラス寄付

松江 RC……………100.00ドル (IMより)
 松江東 RC……………100.00ドル (IMより)
 松江南 RC……………100.00ドル (IMより)
 松江しんじ湖 RC……………100.00ドル (IMより)
 隠岐西郷 RC……………100.00ドル (IMより)
 平田 RC……………100.00ドル (IMより)
 出雲 RC……………100.00ドル (IMより)
 出雲中央 RC……………100.00ドル (IMより)
 出雲南 RC……………100.00ドル (IMより)
 大社 RC……………100.00ドル (IMより)
 江津 RC……………100.00ドル (IMより)
 浜田 RC……………100.00ドル (IMより)
 益田 RC……………100.00ドル (IMより)
 益田西 RC……………100.00ドル (IMより)
 大田 RC……………100.00ドル (IMより)
 岡山南 RC……………71.43ドル
 岡山西南 RC……………531.51ドル
 (ミリオンダラーミール)

クラブ年次基金

倉吉東 RC……………660.71ドル (ミリオンダラーミール) 出雲 RC……………22.00ドル (新会員寄付)
 鳥取 RC……………8.93ドル (ミリオンダラーミール) 笠岡 RC……………240.43ドル (ミリオンダラーミール)
 鳥取北 RC……………32.61ドル 笠岡東 RC……………182.14ドル (ミリオンダラーミール)
 鳥取西 RC……………1,920.28ドル (ミリオンダラーミール) 総社 RC……………786.86ドル (ミリオンダラーミール)

ポリオプラスにご寄付をいただいた方々

松江 RC 福田正明
 笠岡 RC 西江道也
 笠岡東 RC 新井善久、荒川佳朗、池田周二、池田 孝、石田官義、恵谷龍二、江原和之、江原公平、大島俊明、大嶋元義、岡辺賢二、岡原 稔、小川隆則、奥野千秋、金子洋方、金政一孝、狩屋幸治、河田恭志、北殿真一、工藤一郎、佐藤林平、鈴木紘一、高田慎也、高橋剛吉、長鋪方隆、中野 隆、原田俊三、福嶋啓祐、淵野瑛木、牧野真樹、松田重雄、光井 伸、棕梨孝章、三宅達夫、山本茂雅、山本雅夫、吉岡孝恭
 岡山中央 RC 明石拓爾、青山 肇、荒木雷太、江原芳男、藤原征治、藤原泰樹、石津日出雄、岩城孝男、河田隆介、河田佳子、木口盛雄、小林 豊、三澤壮一郎、森川敦詞、守谷欣明、中田昌子、中野和之、小田 慈、尾坂明義、太田正和、橘 信吾、高島信一、田中弘之、友宗法道、山下龍子、吉田 守、赤松明子

年次基金にご寄付をいただいた方々

鳥取 RC 油野利博、阿川和宏、天野浩一、安住庸雄、馬場 進、江崎信芳、藤縄匡伸、福永憲高、福嶋登美子、船本源司、後藤征二、英 義人、平井耕司、星見清晴、池内勝彦、今井陸雄、石谷暢男、糸川光典、影井一清、甲斐英則、金坂弘一、川本良則、木俣信行、岸本信一、小原隆三、小谷文夫、熊埜御堂朋子、倉下光明、真鍋和彦、松本宏思、丸瀬和美、内藤達馬、中村碩男、西田良平、西谷佳和、荻原誉康、大村匡由、尾崎 繁、坂本 哲、嶋田耕一、清水昭生、四宮佑一、杉原伸治、杉本 健、杉山長毅、住川英明、高橋哲夫、竹内ひとみ、田中忠庸、谷口譲二、谷口麻有子、谷本光正、土江征典、富岡哲也、若本憲治、涌本知彦、山崎弘嗣、藪内末男、矢野弘之、米原正明、吉田淳一、吉田友和
 鳥取北 RC 田中和夫、小林弘尚、前田清吉、梅田清志、山本清司
 境港 RC 庄司尚史
 江津 RC 藤田武利、山崎一成、森脇祐之助、永井良三、本藤繁夫、寺下 衛、室谷卓治、森口裕行、青木史郎、砂田 忠、高田圭介、石橋孝義、和原勝博、和木田登、原 諭、尾前 豊、佐々木啓之、柿本礼二、佐多 宗、伊藤誠二、小川泰道、藤田和雄、久保田泰介、三上貴子、佐々木一成、岡田久樹、森下幸生、山藤志哲、平下智隆、押越奈津紀、室崎拓勝、増田敏弘、宮津秀行、井上智道、小路 保、井口真理子
 益田西 RC 松本祐二
 笠岡 RC 吉本仁志
 笠岡東 RC 新井善久、荒川佳朗、池田周二、池田孝、石田官義、恵谷龍二、江原和之、江原公平、大島俊明、岡辺賢二、小川隆則、奥野千秋、金子洋方、金政一孝、狩屋幸治、河田恭志、北殿真一、工藤一郎、佐藤林平、高田慎也、高橋剛吉、長鋪方隆、原田俊三、福嶋啓祐、淵野瑛木、松田重雄、光井 伸、棕梨孝章、三宅達夫、山本茂雅、山本雅夫、吉岡孝恭
 倉敷南 RC 青井寿恵、松隈 隆、橋原純生
 津山 RC 長谷川隆嗣、松岡裕司、森本信一
 岡山東 RC 石井英行
 岡山中央 RC 明石拓爾、青山 肇、荒木雷太、江原芳男、藤原征治、藤原泰樹、石津日出雄、岩城孝男、河田隆介、河田佳子、小林 豊、三澤壮一郎、森川敦詞、守谷欣明、中田昌子、中野和之、小田 慈、橘 信吾、高島信一、田中弘之、友宗法道、山下龍子、吉田 守、赤松明子
 岡山南 RC 福崎 毅、川口真義、領木祐介

メモリアル・コントリビューター

倉吉 RC 齋木憲久が父、齋木修一郎のために
 米子中央 RC 魚谷純が母、魚谷繁子のために

米山記念奨学会への寄付

米山功労者



山根 敏男 今井 久晴 久津間 茂明 川井 雅樹 田中 弘治 牧野 真樹
 鳥取北 RC 浜田 RC 井原 RC 井原 RC 井原 RC 笠岡東 RC

クラブ年次基金

鳥取 RC……………240,000円 (米山ランチ)
 浜田 RC……………29,000円 (米山ランチ)
 笠岡東 RC……………21,000円 (米山ランチ)
 総社吉備路 RC……………91,433円

クラブ普通寄付

倉敷東 RC……………110,000円
 岡山後楽園 RC……………132,500円

個人特別寄付

鳥取 RC 油野利博、阿川和宏、天野浩一、安住庸雄、馬場 進、江崎信芳、藤縄匡伸、福永憲高、福嶋登美子、船本源司、後藤征二、英 義人、平井耕司、星見清晴、池内勝彦、今井陸雄、石谷暢男、糸川光典、影井一清、甲斐英則、金坂弘一、川本良則、木俣信行、岸本信一、小原隆三、小谷文夫、熊埜御堂朋子、倉下光明、真鍋和彦、松本宏思、丸瀬和美、内藤達馬、中村碩男、西田良平、西谷佳和、荻原誉康、大村匡由、尾崎 繁、坂本 哲、嶋田耕一、清水昭生、四宮佑一、杉原伸治、杉本 健、杉山長毅、住川英明、高橋哲夫、竹内ひとみ、田中忠庸、谷口譲二、谷口麻有子、谷本光正、土江征典、富岡哲也、若本憲治、涌本知彦、山崎弘嗣、藪内末男、矢野弘之、米原正明、吉田淳一、吉田友和
 鳥取北 RC 田中和夫、小林弘尚、前田清吉、梅田清志、山本清司
 米子東 RC 塩谷真司
 高梁 RC 西川浩二
 児島東 RC 小河原通弘

訃報 謹んで哀悼の意を表し、ご冥福をお祈りします。



原 久義 (名誉会員) 出雲 RC
 ご逝去日/ 2019年5月24日
 享年/ 104 入会日/ 1955年1月1日

出席報告

(2019年5月)

クラブ名		make-up後 出席率	ホームクラブ 出席率	例会 回数	会 員 数			
					7月1日	5月末日	内女性 会 員	増減
第1グループ	智 頭	89.28	75.08	4	8	7	0	▲ 1
	倉 吉	98.04	83.66	3	54	54	2	0
	倉吉中央	90.00	58.00	4	25	25	3	0
	倉吉東	98.34	65.75	4	48	49	3	1
	鳥 取	100.00	80.66	3	63	62	4	▲ 1
	鳥取中央	84.68	81.98	3	39	38	1	▲ 1
	鳥取北	79.43	76.00	4	46	48	5	2
	鳥取西	89.61	78.35	4	54	58	1	4
	小計(8)	91.74	75.67	33	337	341	19	4
第2グループ	境 港	87.18	77.63	2	41	41	1	0
	米 子	77.13	59.64	3	73	76	4	3
	米子中央	85.96	81.72	3	34	35	3	1
	米子東	76.85	59.04	3	108	113	10	5
	米子南	82.70	68.65	3	64	68	4	4
	小計(5)	80.04	65.02	32	320	333	22	13
第3グループ	松 江	87.79	71.60	4	64	70	2	6
	松江東	86.00	82.67	3	50	50	1	0
	松江南	91.15	80.21	3	68	68	5	0
	松江しんじ湖	93.79	76.39	3	53	51	10	▲ 2
	隠岐西郷	91.21	70.33	4	23	23	2	0
	小計(5)	89.64	76.26	25	258	262	20	4
第4グループ	平 田	86.27	76.97	4	45	43	2	▲ 2
	出 雲	82.78	76.00	3	54	55	2	1
	出雲中央	84.09	71.97	3	44	45	4	1
	出雲南	94.70	66.08	4	65	72	6	7
	大 社	70.73	61.46	4	54	56	5	2
	小計(5)	84.52	69.31	26	262	271	19	9
第5グループ	江 津	77.78	68.75	4	33	35	2	2
	浜 田	91.07	70.83	3	56	57	2	1
	益 田	93.42	61.84	4	18	19	3	1
	益田西	86.96	69.57	4	19	23	0	4
	大 田	85.00	72.73	4	27	25	3	▲ 2
	小計(5)	86.51	69.27	15	153	159	10	6
第6グループ	井 原	88.51	80.41	4	41	40	2	▲ 1
	笠 岡	95.72	90.27	4	48	51	2	3
	笠岡東	87.39	80.18	3	40	37	0	▲ 3
	新 見	93.33	80.00	3	22	21	2	▲ 1
	総 社	67.35	63.27	4	27	26	6	▲ 1
	総社吉備路	89.16	77.11	3	31	28	1	▲ 3
	高 梁	82.21	76.07	4	41	41	0	0
	玉 島	89.81	78.70	4	29	30	2	1
	小計(8)	87.06	79.29	37	279	274	15	▲ 5
クラブ名		make-up後 出席率	ホームクラブ 出席率	例会 回数	会 員 数			
					7月1日	5月末日	内女性 会 員	増減
第7グループ	児 島	78.26	65.22	3	24	24	1	0
	児島東	100.00	94.87	3	14	15	0	1
	倉 敷	99.68	80.00	4	87	86	1	▲ 1
	倉敷中央	71.43	69.05	3	18	18	8	0
	倉敷東	92.52	86.92	3	44	44	4	0
	倉敷南	86.53	68.57	3	65	68	3	3
	倉敷水島	95.16	88.71	3	23	25	0	2
	倉敷瀬戸内	89.53	80.52	2	37	44	2	7
	小計(8)	91.90	78.22	31	312	324	19	12
第8グループ	真 庭	87.10	82.26	4	32	33	0	1
	美 作	91.75	91.67	4	25	26	1	1
	津 山	75.00	65.41	4	84	87	3	3
	津山中央	80.00	71.25	4	20	20	2	0
	津山西	81.40	76.74	4	32	35	6	3
	小計(5)	80.62	73.87	19	193	201	12	8
第9グループ	赤 磐	70.00	40.00	2	11	11	0	0
	備 前	75.18	66.95	3	46	47	5	1
	岡 山	91.27	74.06	4	110	116	1	6
	岡山東	92.31	83.16	4	99	100	0	1
	岡山北西	82.58	72.26	3	51	53	5	2
	岡山後楽園	77.83	69.46	4	51	53	0	2
第10グループ	小計(6)	86.50	74.66	36	368	380	11	12
	岡山旭川	77.50	64.71	4	26	31	3	5
	岡山中央	72.38	58.10	4	29	27	4	▲ 2
	岡山北	75.37	67.00	4	39	51	1	12
	岡山南	78.54	68.49	4	163	169	19	6
	玉 野	82.26	72.58	4	35	31	0	▲ 4
第11グループ	小計(5)	77.74	67.37	29	292	309	27	17
	岡山備南	92.31	88.00	4	28	30	2	2
	岡 山 城	95.00	85.00	4	21	21	0	0
	岡山岡南	74.53	60.95	4	24	28	2	4
	岡山丸の内	79.89	64.67	4	41	47	3	6
	岡 山 西	85.84	68.35	3	71	77	6	6
第12グループ	岡山西南	86.76	74.51	4	51	55	4	4
	小計(6)	85.06	71.83	23	236	258	17	22

地区クラブ内の状況

クラブ数	66RC
2018年7月1日会員数	3,010名
2019年5月末日会員数	3,112名
内 女性会員数	191名
純増	102名
2019年5月出席率	make-up 後 85.55% ホームクラブ 72.88%

地区だより(2019年6月)

新 会 員 紹 介



ロータリー財団への寄付



クラブポリオプラス寄付

倉吉東 RC	1,297.15 ドル
隠岐西郷 RC	690.00 ドル
平田 RC	298.73 ドル
浜田 RC	455.00 ドル
(ポリオキャンペーン開催による収益金の寄付)	
益田 RC	354.55 ドル
(IAC 入会式 ポリオプラスランチ)	
益田西 RC	166.21 ドル
(会員事業に設置したポリオプラス募金箱の募金)	
倉敷水島 RC	82.00 ドル
津山西 RC	500.00 ドル
岡山北西 RC	1,530.00 ドル
岡山備南 RC	62.73 ドル
岡山城 RC	630.00 ドル
岡山西南 RC	386.23 ドル

ご寄稿いただいた皆さま、表紙の写真等をご提供いただいた皆さまに心より御礼申し上げます。

おかげさまで無事13号まで発行することができました。

紙媒体でのガバナー月信は紙面の制限があり速報性にも欠けるため、近い将来HPが主流になると考えています。

媒体過渡期のこの時期にあつて、1年間を通じてガバナーが関わる事業を確実にすべて掲載し、末長ガバナー年度の完璧な記録資料となるよう心がけました。

また、年度が替わるたびに編集が大きく変わるのには記録としては不都合と考え、前年度の編集を概ね踏襲し、連続性、継続性を打ち出せたのではないかと思います。

最後に原稿の取りまとめをいただいたガバナー事務局の坂本さん、吉田さんに御礼申し上げます。

2018-19年度月信出版・HP管理委員会 委員長 城口 隆 (編集発行責任者)

委員: 山上 恭宏 (校正)・長尾 研一 (印刷)・岡崎 正裕、中島 範久 (HP)・工藤 恒一郎 (庶務)

編集後記



クラブ年次基金

倉吉東 RC	11.00 ドル (新会員寄付)	真庭 RC	486.00 ドル (ミリオンダラーミール)
倉吉東 RC	150.00 ドル (ミリオンダラーミール)	岡山 RC	792.90 ドル (ミリオンダラーミール 新会員寄付)
鳥取 RC	582.91 ドル (ミリオンダラーミール)	岡山東 RC	3,427.10 ドル (財団 BOX ミリオンダラーミール 新会員寄付)
鳥取北 RC	909.09 ドル (ミリオンダラーミール)	岡山北西 RC	23.40 ドル (新会員寄付 1\$ 寄付)
米子 RC	8,303.58 ドル (ミリオンダラーミール)	岡山北 RC	1,283.73 ドル (ミリオンダラーミール 新会員寄付)
松江 RC	6,181.81 ドル (ミリオンダラーミール)	岡山備南 RC	818.18 ドル (財団 BOX)
隠岐西郷 RC	378.25 ドル (ミリオンダラーミール)	岡山城 RC	1,927.73 ドル (財団 BOX)
平田 RC	1,364.54 ドル (その他)	岡山南 RC	875.78 ドル (ミリオンダラーミール 募金箱)
出雲中央 RC	11.00 ドル (新会員寄付)	岡山西南 RC	103.76 ドル (財団 BOX)
益田 RC	2,700.00 ドル (クラブ年次寄付)		

年次基金にご寄付をいただいた方々

倉吉 RC 新井 剛、樋口壽一郎、樋口俊雄、日野節太郎、井戸垣澈男、池本幸雄、伊藤文利、岩世 毅、景山正寿、垣田堅二郎、笠見和則、小林健治、倉都祥行、栗原隆政、牧田侑紀、松田啓一、松井啓介、三木俊一郎、森 和美、森田輝雄、本内俊彦、村木晴一、中村博之、根鈴輝雄、西田篤司、西田龍之介、西谷純美、野島丈夫、小川克彦、岡本博文、沖 礼、大前拓也、大村陽之助、齋木憲久、坂根國之、佐々木福一、澤 幸夫、清水成眞、菅原伸育、菅埜元晴、杉島篤美、田中良和、寺地 建、鳥飼高嗣、豊田 勲、津村徹夫、馬野慎一郎、若原道昭、山田健太郎、山田倅次、八島弘明、八渡和仁、鹿嶋慎一郎、廣吉宗一、山本博文、鳥取 RC 福嶋登美子、星見清晴、木俣信行、小谷文夫、倉下光明、松本宏思、四宮佑一、杉山長毅、竹内ひとみ、矢野弘之、山本勝則、吉田淳一、阿川和宏、影井一清
境港 RC 庄司尚史
松江南 RC 関谷忠之
出雲中央 RC 梅野宏美

江津 RC 小川泰道
倉敷 RC 日下知章、大滝昌彦、大谷和久、目黒隆三郎
倉敷南 RC 荒木逸治、井谷圭仁
倉敷瀬戸内 RC 戸原 勉、江口健一、藤原剛志、原 弘道、原田一郎、長谷川寛、秦 範吉、林 康宏、平田啓郎、堀田憲作、池上仁海、今村隆英、石井康義、香川俊一、川西真也、木村邦治、桑折祐子、丸尾重仁、丸山昌己、三宅英和、森本重徳、森岡雅彦、長沼 徹、中桐真彦、中村 正、中野一、中山永浩、中山田英樹、西野和弘、大熊清文、岡田恭典、小野寛治、小野 保、佐野陽平、佐々木伸介、佐藤浩明、忠政一行、高島賢二、綱島 勲、山田 齊、吉田衛生、吉村孝暁
津山西 RC 廣澤大祐、岸部貴之、松永 章
岡山北西 RC 日笠常信、加戸裕治、駒井孝宏、大饗よし江、田原 誠
岡山北 RC 武南浩二
岡山備南 RC 岡 延之

その他の基金

益田西 RC 320.94 ドル (災害救援基金)

メモリアル・コントリビューター

岡山後楽園 RC 内海正夫が父、内海睦雄のために

米山記念奨学会への寄付

米山功労者



山田 倅次 倉吉 RC 岩世 毅 倉吉 RC 幡 碩之 鳥取西 RC 中本 高夫 米子 RC 植村 庸治郎 玉島 RC 辻 俊彦 倉敷水島 RC 桑田 育郎 倉敷水島 RC 中山 道雄 美作 RC 峯平 隆弘 美作 RC 西本 美枝子 津山西 RC 下山 武紀 津山西 RC

クラブ特別寄付



相原 利行 仲田 錠二
岡山北西 RC 岡山北西 RC

倉吉東 RC	90,500 円 (米山ランチ)	岡山東 RC	170,000 円 (米山 BOX)
鳥取北 RC	100,000 円 (米山ランチ)	岡山旭川 RC	260,000 円 (米山ランチ 米山 BOX 等)
鳥取西 RC	59,716 円 (米山ランチ)	岡山備南 RC	111,000 円 (米山 BOX)
出雲中央 RC	3,000 円 (新会員寄付)	岡山城 RC	30,000 円 (米山 BOX)
出雲南 RC	32,363 円 (米山 BOX)	岡山岡南 RC	131,985 円 (米山ランチ 募金箱)
笠岡 RC	26,928 円 (米山ランチ)	岡山丸の内 RC	18,189 円 (米山 BOX)
笠岡東 RC	20,400 円 (米山ランチ)	岡山西南 RC	281,795 円 (米山ランチ 米山募金箱)

個人特別寄付

倉吉 RC 新井 剛、樋口壽一郎、樋口俊雄、日野節太郎、井戸垣澈男、池本幸雄、伊藤文利、景山正寿、垣田堅二郎、笠見和則、小林健治、倉都祥行、栗原隆政、牧田侑紀、松田啓一、松井啓介、三木俊一郎、森 和美、森田輝雄、本内俊彦、村木晴一、中村博之、根鈴輝雄、西田篤司、西田龍之介、西谷純美、野島丈夫、小川克彦、岡本博文、沖 礼、大前拓也、大村陽之助、齋木憲久、坂根國之、佐々木福一、澤 幸夫、清水成眞、菅原伸育、菅埜元晴、杉島篤美、平 守、田中良和、寺地 建、鳥飼高嗣、豊田 勲、津村徹夫、馬野慎一郎、若原道昭、山田健太郎、八島弘明、八渡和仁、吉田圭子、鹿嶋慎一郎、廣吉宗一、山本博文、鳥取西 RC 山下卓治

米子東 RC 大道由子、黒見純治
江津 RC 小川泰道
倉敷水島 RC 太田博朗
津山中央 RC 阿形寛昇
津山西 RC 有木淳浩、番原よし浩、廣澤大祐、影山和成、岸部貴之、草苅友美、松永 章、中村早百合、大塚嘉之、田野孝明
岡山東 RC 石原彰二
岡山後楽園 RC 秋定 健、荒木賢治、長谷博明、板野一郎、岸本泰博、西山 悟

訃報 謹んで哀悼の意を表し、ご冥福をお祈りします。



山本 博文 倉吉 RC
逝去日 / 2019 年 6 月 8 日
享年 / 51
入会日 / 2005 年 6 月 7 日



石田 正 倉吉東 RC
逝去日 / 2019 年 6 月 23 日
享年 / 81
入会日 / 1993 年 1 月 22 日



内海 睦雄 岡山後楽園 RC
逝去日 / 2019 年 6 月 2 日
享年 / 84
入会日 / 1990 年 11 月 15 日

出席報告 (2019年6月)

クラブ名	make-up後 出席率	ホームクラブ 出席率	例 会 数	会 員 数			
				7月1日	6月末日	内女性 会 員	増減
第1グループ	智 頭	95.24	80.95	3	8	6	0 ▲ 2
	倉 吉	96.10	76.10	4	54	54	2 0
	倉吉中央	100.00	73.33	3	25	24	3 ▲ 1
	倉吉東	100.00	75.74	3	48	48	3 0
	鳥 取	100.00	79.34	4	63	63	4 0
	鳥取中央	85.59	82.88	3	39	38	1 ▲ 1
	鳥取北	76.34	67.94	3	46	45	5 ▲ 1
	鳥取西	87.86	77.46	3	54	58	1 4
	小計(8)	92.97	76.81	337	336	19	▲ 1
第2グループ	境 港	89.74	75.89	3	41	41	1 0
	米 子	75.68	60.36	3	73	76	4 3
	米子中央	91.89	89.69	3	34	33	2 ▲ 1
	米子東	82.79	64.46	3	108	109	10 1
	米子南	90.24	73.17	2	64	68	4 4
	小計(5)	84.07	68.85	320	327	21	7
第3グループ	松 江	89.47	70.97	3	64	65	2 1
	松江東	87.82	78.21	3	50	49	3 ▲ 1
	松江南	88.89	75.94	3	68	66	5 ▲ 2
	松江しんじ湖	93.01	77.62	3	53	51	10 ▲ 2
	隠岐西郷	93.75	75.00	4	23	24	2 1
	小計(5)	90.18	75.39	258	255	22	▲ 3
第4グループ	平 田	85.96	76.99	3	45	41	2 ▲ 4
	出 雲	79.70	75.12	4	54	55	2 1
	出雲中央	87.41	80.00	3	44	46	4 2
	出雲南	95.79	76.49	4	65	70	6 5
	大 社	79.05	70.19	2	54	56	5 2
	小計(5)	87.16	76.01	262	268	19	6
第5グループ	江 津	78.00	68.75	3	33	34	2 1
	浜 田	87.89	70.40	4	56	54	2 ▲ 2
	益 田	82.76	62.07	3	18	19	3 1
	益田西	82.86	68.12	3	19	24	1 5
	大 田	78.67	69.33	3	27	25	3 ▲ 2
	小計(5)	83.46	68.71	153	156	11	3
第6グループ	井 原	89.86	81.08	4	41	40	2 ▲ 1
	笠 岡	92.82	85.56	4	48	48	2 0
	笠岡東	91.45	82.24	4	40	38	0 ▲ 2
	新 見	93.33	85.00	3	22	21	2 ▲ 1
	総 社	77.03	75.68	3	27	23	6 ▲ 4
	総社吉備路	78.57	72.62	3	31	28	1 ▲ 3
	高 梁	84.55	82.11	3	41	39	0 ▲ 2
	玉 島	88.89	81.48	3	29	29	2 0
	小計(8)	88.04	81.37	279	266	15	▲ 13

クラブ名	make-up後 出席率	ホームクラブ 出席率	例 会 数	会 員 数			
				7月1日	6月末日	内女性 会 員	増減
第7グループ	児 島	82.61	65.22	3	24	22	1 ▲ 2
	児島東	88.10	88.10	3	14	13	0 ▲ 1
	倉 敷	100.00	82.91	3	87	81	1 ▲ 6
	倉敷中央	69.05	64.29	3	18	18	8 0
	倉敷東	98.25	91.23	3	44	41	4 ▲ 3
	倉敷南	86.08	74.16	3	65	67	3 2
	倉敷水島	93.55	91.94	3	23	23	0 0
	倉敷瀬戸内	90.00	84.48	3	37	39	0 2
	小計(8)	91.43	80.98	312	304	17	▲ 8
第8グループ	真 庭	90.10	86.14	3	32	34	0 2
	美 作	91.00	89.00	4	25	26	1 1
	津 山	72.62	64.29	4	84	78	3 ▲ 6
	津山中央	85.00	77.50	4	20	17	2 ▲ 3
	津山西	84.25	77.95	4	32	33	6 1
	小計(5)	80.78	74.33	193	188	12	▲ 5
第9グループ	赤 磐	69.23	56.41	4	11	8	0 ▲ 3
	備 前	81.82	66.88	4	46	44	5 ▲ 2
	岡 山	89.41	75.08	3	110	113	0 3
	岡山東	94.47	90.40	4	99	102	1 3
	岡山北西	82.30	68.42	4	51	51	5 0
	岡山後楽園	86.14	68.32	4	51	49	0 ▲ 2
第10グループ	小計(6)	87.64	76.04	368	367	11	▲ 1
	岡山旭川	77.87	70.49	4	26	31	3 5
	岡山中央	70.09	60.75	4	29	26	4 ▲ 3
	岡山北	76.47	67.32	3	39	51	1 12
	岡山南	81.06	69.47	4	163	169	19 6
	玉 野	81.45	74.19	4	35	29	0 ▲ 6
第11グループ	小計(5)	79.13	68.99	292	306	27	14
	岡山備南	91.51	85.71	4	28	30	2 2
	岡 山 城	93.83	86.25	4	21	21	0 0
	岡山岡南	75.00	61.76	4	24	26	2 2
	岡山丸の内	76.63	69.57	4	41	46	3 5
	岡 山 西	86.23	73.03	4	71	75	6 4
第12グループ	岡山西南	89.22	74.02	4	51	49	4 ▲ 2
	小計(6)	85.06	73.85	236	247	17	11

地区クラブ内の状況

クラブ数	66RC
2018年7月1日会員数	3,010名
2019年6月末日会員数	3,020名
内 女性会員数	191名
純増	10名
2019年6月出席率	make-up 後 86.49%
	ホームクラブ 74.81%



国際ロータリー第2690地区
末長 範彦ガバナー事務所

〒700-0816 岡山市北区富田町2-9-8
TEL:086-222-2690 FAX:086-222-2691
E-mail:office@rid2690.jp

